

くらし、憲法まもる あなたの声を都政に

年金は目減りし、給料は思うように上がらず、物価だけが上がって庶民のくらしは本当に大変です。商店からは、「消費税が増税になったら商売をやめるしかない」と悲鳴があがっています。

港区内には、認可保育園に入れない待機児童が1245人もいます。特養ホームも不足しており、認可保育園、特養ホームの建設は待ったなしです。私は、安心して子育てや介護ができるまともな政治を実現するため、奮闘します。

都議選と参議院選挙は、憲法9条を守り抜き、消費税増税にストップをかけ、原発をゼロにしていく大事な選挙となります。そうしたみなさんの願いを託していただきたいと思います。

私は、東日本大震災の被災者支援救援ボランティアに、15次まで取り組んできました。「いご震災」というときに、災害弱者のよりどころは、国や自治体の役割が決定的に重要ですが、加えて隣近所のつながりでした。避難生活の中でも、人のつながりの大切さが実証されています。こうした地域コミュニティーを大切にす都政への転換のため頑張りぬきます。



都議会議員
予定候補

いのくま正一

まさかず

日本共産党

ご覧下さい

いのくま正一 検索 して
ブログ、ツイッター見てね



プロフィール

- 1960年生まれ、群馬県出身。高崎商業高校卒。港区労連事務局長、芝公園を守る会世話人、高い固定資産税の減額運動に従事。港区議会議員3期。
- 現在、党港地区副委員長・都政対策委員長・東日本大震災対策本部事務局長。
- 趣味は野球、歴史文学、囲碁、料理、落語。 ● 家族は妻。

いのくま正一さんは **こんな人**

「困っている人をほっとけない」が信条

石巻などへ震災ボランティア106日間

いのくまさんは、被害が甚大だった宮城県石巻市を中心に15次にわたり震災ボランティアに取り組んできました。

泥だし、救援物資のお届け、要望の聞き取り、寒い時期にはカレーライスやトシ汁の炊き出しも行い、被災者に寄り添ってきました。



自転車の抽選会。子どもたちも真剣(石巻市内)

港区議3期。提案型の活動で区政を動かす —今度は都政で

いのくまさんは、党区議団幹事長も務め、区民要求を実現するため、区長提案の予算に対して修正案を提出したり、各種の条例を提案してきました。党区議団が提出した条例案がきっかけとなり、出産費用の補助や子ども医療費中学3年までの無料化などが実現できました。台場のシャトルバスも住民とともに声を上げて実現しました。



区議会決算委員会で質問

放射能から区民と子どもたちを守る 放射線量調査

福島第1原発事故により、放射能から子どもたちを守ろうという声が強くなっています。こうした声を受け、いのくまさんは、公園や学校付近などの放射線量調査をおこない、区民にもお知らせしてきました。首相官邸前で毎週行われている、原発ゼロ・再稼働反対の行動にも参加しています。



汗を流して働く人がむくわれる社会に

いのくまさんは、6人兄弟の末っ子。3歳の時父が病死。貧しい中でも母が育て上げました。高校卒業後、港区の印刷会社に勤務。母の姿を見て「なぜ一生懸命働いても暮らしがよくなるのか」と考え、社会のしくみや矛盾を学ぶ中、19歳で日本共産党に入党。働く仲間とともに青年運動や地域運動に取り組んできました。



田町駅で広尾病院を守る署名行動

いのくま正一さんに 期待します

林 加代子(元港区立保育園園長)
認可保育園が不足しており、子育て中のパパ、ママは、「認可保育園をたくさんつくって」と声をあげています。いのくまさんに都政にでてもらう、認可保育園建設をしっかりやってほしい。

広谷 正男(広尾病院を守る会事務局長)
東京都は、広尾病院の都直営を止めることなど病院経営形態の検討をしています。私たちは、都立のままで存続充実を求めています。いのくまさんを都政に送り、運動を大きくしていきたいと思っています。

久保田 肇(片門前町会元町会長)
いのくま正一君は、町会の資源回収やお祭りの準備、年末の特別警戒など若い力を中心的に頑張ってくれています。町会員の多くが高齢化していく状況の中、いのくま正一君に期待しています。

日本共産党宮城県議会議員 **三浦 一敏**

日本共産党の復興・支援活動で、宮城・石巻に2ヶ月近い泊まり込み活動など、被災者に心を寄せて、支援活動の先頭にたっている「いのくま正一」さん。
困っている人へのやさしさを持ち、困難解決にたちむかう「いのくま正一」さんなら、都民のために活躍してくれるはず。被災地からも注目しています。
必ず都政に送ってください。



みなと民報

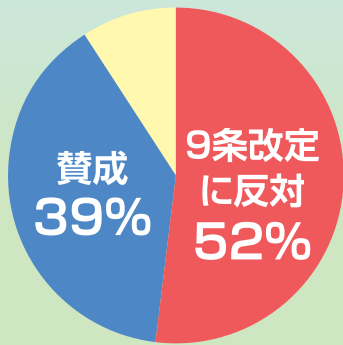
2013年 夏 号外 日本共産党港地区委員会は上記の政策を発表しました。
発行 みなと民報社/海岸2-4-12/責任者/栗橋伸次郎

憲法9条守り、即時原発ゼロへ

いのくま正一はみなさんと力を合わせます

憲法改悪許しません

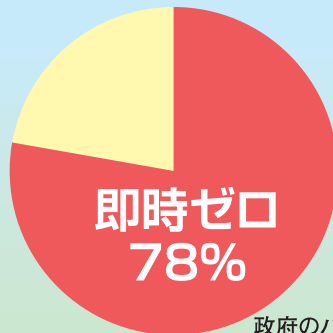
安倍政権が狙う改憲手続き、(96条)をゆるめることの先に待っているのは「憲法9条」改悪です。世論の多数は「96条改悪は反対」「9条守れ」です。国民のみなさんと力を合わせて全力をつくします。



(「朝日」2013年5月2日付)

原発なくして! 再稼働はだめ

再稼働・新增設をキツパリ中止し、原発ゼロの政治決断をすべきです。



政府のパブリックコメント (意見公募2012年)

震災からの復興

- 住宅・事業所など個人への公的支援を
- 支援策を勝手な「期限」でうちきるな
- 原発「収束宣言」を撤回し、復興に責任をもて

デフレ不況脱却— 働く人の所得をふやして 経済に元気をとりもどす

▼消費増税・社会保障削減の中止
サラリーマン世帯の1ヶ月分の給料をとりあげる増税はとんでもありません。

▼大リストラやめさせ、賃上げを
大企業の眠っている260兆円の内部留保のごく一部の還元で賃上げ、雇用は確保可能です。

▼くらしもルールを
正規雇用の拡大、最低賃金の引き上げ、下請け中小企業いじめストップ。



消費増税中止の日比谷野音集会

ど存知ですか

▼みんなの党

弱肉強食の新自由主義推進の旗振り役。東京では維新の会といっしょに憲法改悪や黒字の地下鉄など公営企業の民間売り渡しをねらっています。

▼都議会民主党

知事提案の予算・議案に99.5%賛成。築地市場の移転に賛成し、都立小児病院を廃止するなど、前回都議選の公約をことごとく裏切ってきました。

税金のムダづかい—海外視察

港区選出自民党現職…
ニューヨークなどの視察報告に論文盗用
港区選出民主党現職…
1人237万円のヨーロッパ豪華視察

緊急・重点政策

いのくま正一は 子育て・介護の願いを実現します



全力投球

子育て・教育の充実

*認可保育所3万人分増設で入所待ち解消

*少人数学級の拡充、教育費の負担軽減
今年、認可保育所にはいれなかったこどもが都内で2万3千人。港区では1245人にもなっています。待機児ゼロへ、認可保育所の増設、小中学校の少人数学級を全学年に実施、私立幼稚園保護者などの負担軽減、特別支援学校の教育条件の改善をすすめます。



安心の医療・介護

*特別養護老人ホーム2万人分増設

特養ホームの入所待ちは4万3千人。港区では、388人が待機(1/31現在)。国保、介護、後期医療保険料の負担軽減。所得に応じたシルバーパスの費用負担の軽減。障害者、難病患者への医療費助成の拡充など支援を強めます。
*国保、介護、後期医療保険料それぞれ5000円減額

財源はあります

東京都の予算規模は、全会計で12兆円近くあり、世界最大の財政規模の自治体です。
都民のために使える貯金も8,700億円にものほります。その一部をつかえば「緊急・重点政策」は4年間で実現可能。暮らしを守り、雇用と仕事をふやし、経済に活気をとりもどせます。

雇用の拡大、中小企業への支援

*中小企業支援の拡充、都として仕事おこし推進
*最低賃金は時給1000円以上に

都民の生活を支えている中小企業・商店活性化は、町づくりのカナメです。就労支援と職業訓練支援、最低賃金の引き上げなど、労働条件を改善します。

いのち、財産を守る災害対策

災害対策は予防を重視し、木造住宅密集地域の耐震化・不燃化の対策、豪雨水害対策など、都民のいのちと財産を守る、災害につよいまちづくりをすすめます。まちのコミュニティーの破壊、ヒートアイランド現象、風害、日照被害、電波障害等をまねく超高層ビルの乱立に歯止めをかけ、町をまもりまします。



都議団—都民のくらし・福祉前進へ 都政を動かしてきました

現在8人の都議団は、党区市町村議員(団)、都民のみなさんと力を合わせ、認可保育園の17,500人分増設や、特養ホームの予算増額などを実現。「オール与党」化した都議会のなかで、もっとも、頼もしい都民の味方です。

この都議団を大きくすれば、もっとたくさんの仕事ができます。

私達も頑張ります



小池 晃
参議院比例予定候補



吉良 よし子
参議院東京選挙区予定候補